施工説明書　樹脂枠床下点検口４５０型

★がついている部材や施工手順は断熱型のものです。 それ以外の機種には必要ありません。

※単位：mm

施工業者様へ

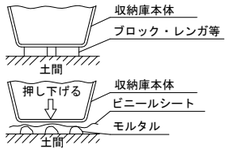
このたびは樹脂枠床下点検口をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しく安全に施工していただくために、事前に本書をよくお読みください。本書及び取扱説明書は紛失や汚れのないようにし、施工終了後、必ず製品と一緒に保管してください。

絵表示の説明

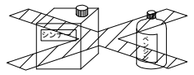
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
⊘	この表示は禁止の行為であることを告げるものです。
❗	この表示は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な内容が書かれています。

⚠注意　収納庫本体（別売品）を使用される場合

❗ ブロック、レンガ、モルタル等で本体底部を受けてください。収納物の重量で収納庫本体が変形する恐れがあります。またモルタルで受ける場合は、収納庫本体との間にビニールシート等を入れて下さい。



❗ 収納庫本体は樹脂製ですので、火気の使用や溶剤の使用に注意してください。



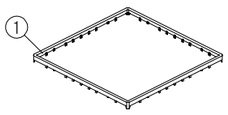
付属部材一覧

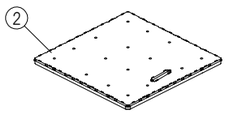
■ 全機種共通

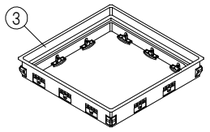
NO.	部品名称	個数
①	ふた枠	1
②	裏蓋	1
③	外枠	1
④	ふた板カットガイド ※1	1

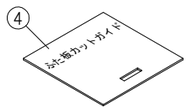
NO.	部品名称		個数
⑤	回転取手セット	回転取手	1
		回転取手固定ねじ（皿小ねじ M4×18）	2
⑥	ビスセット	外枠固定ねじ（トラスタッピング 4.5×50）	10
		ふた枠アシストねじ（タップタイト皿 4×12）	8
		ふた板固定ねじ ※1（トラスタッピング 4×18）	16
		ふた板固定ねじ用平座金（M4） ※1	16

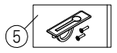
※1の部材はCF仕様の機種には付属していません。

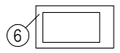








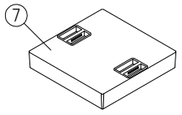


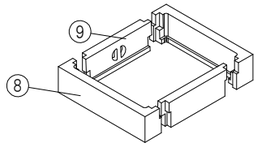


■ 断熱型のみ（断熱型以外の機種には付属していません）

NO.	部品名称	個数
⑦	★中蓋断熱材	1
⑧	★補助根太断熱材４ＴＦ	2
⑨	★補助根太断熱材４ＩＧ	2

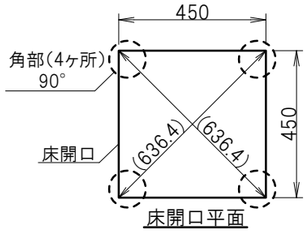
NO.	部品名称		個数
⑩	★D固定具セット	D固定具	4
		コーススレッド 3.8×57	4



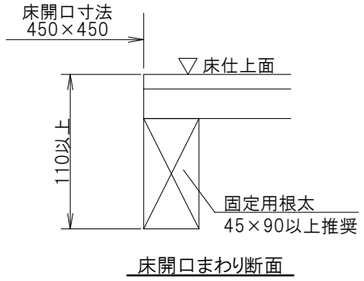


施工手順①　外枠の取付

1. 床下構造を確認し、下記寸法の開口部を準備します。4ヶ所の角部がすべて直角になるように施工してください。4方向すべてに固定用根太を取り付けます。固定用根太は床仕上面から110mm以上の厚みを確保できる木材を使用してください。



❗ 十分な強度を確保できる固定用根太をご用意ください。

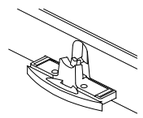


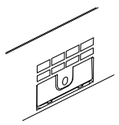
収納庫を取り付ける場合	気密型のみ

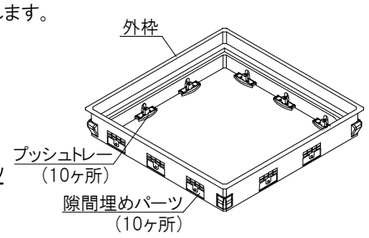
⊘ 断熱型に収納庫を取り付けることはできません。

収納庫本体を使用される場合、床仕上げ面から土間までの深さは398mm以上を確保してください。

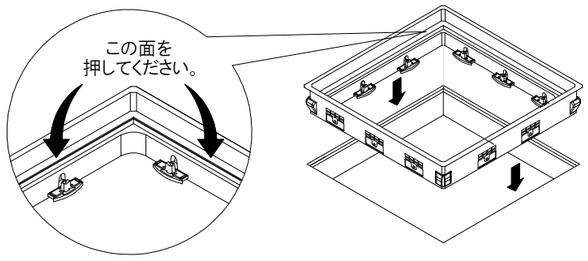
2. (1) 外枠を開口部に挿入します。10ヶ所全てのプッシュトレーを引き出し、隙間埋めパーツが外枠内に納まっていることを確認します。







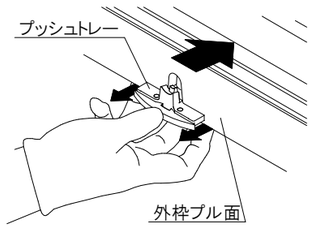
(2) 外枠を開口部にまっすぐ水平を保ちながら4辺を均等に挿入してください。

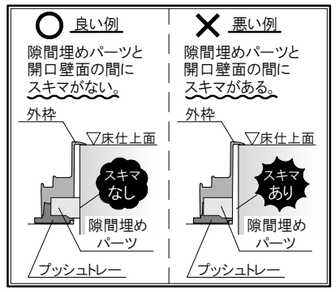


❗ 外枠が入りづらい場合は開口寸法を確認してください。

3. (1) 外枠を固定用根太に取り付ける準備をします。外枠プル面を手前に引きながらプッシュトレーを奥に押し込みます。（12ヶ所）

▶ 動画はコチラ　施工ポイント「外枠編」



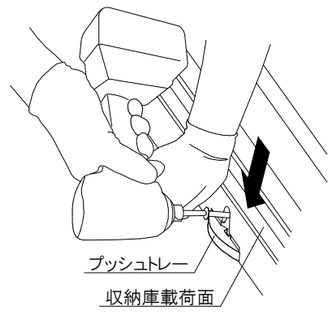


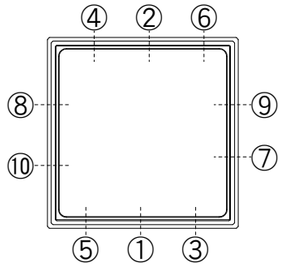
⚠注意	作業後、外枠と開口壁面の間にスキマがないことを確認してください。スキマがある場合は外枠プル面を開口壁面側に押すと動くので、もう一度やり直してください。そのまま取り付けると外枠が変形するおそれがあります。

(2) 外枠を固定用根太に取り付けます。収納庫載荷面を手で下に押さえながら、外枠固定ねじ を下図の順番に小さいトルクで取り付けてください。（12ヶ所）

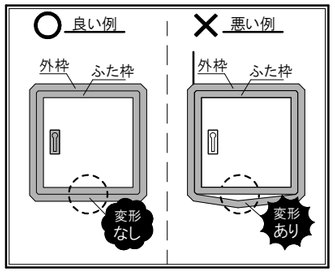
⚠注意	外枠固定ねじを大きいトルクで取り付けると外枠が破損するおそれがあります。

❗ 外枠と床仕上面の間にスキマができないように施工してください。





外枠平面図



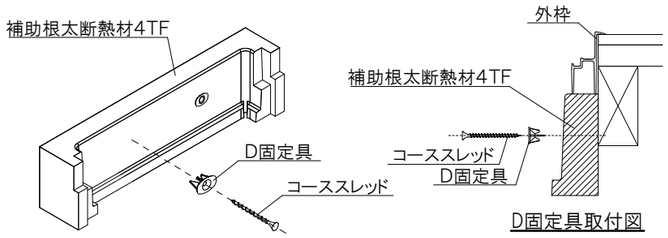
※単位：mm

施工手順②　★断熱材の取付　断熱型のみ

この手順は断熱型のみです。それ以外の機種は施工手順③にお進みください。

1. 固定用根太に補助根太断熱材4TFを取り付けます。断熱材の上面を外枠の底面に押し当て、D固定具とコーススレッドで施工します。（2ヶ所）

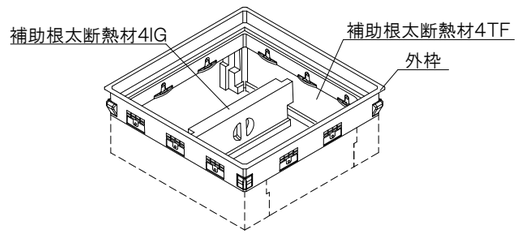
補助根太断熱材を取り付ける向きにご注意下さい。
床下点検方向に開口がくるように組み込んで下さい。



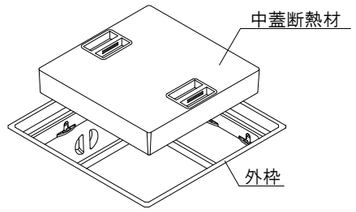
D固定具取付図

⚠注意
コーススレッドを締めすぎないでください。補助根太断熱材が破損する恐れがあります。
正　誤

2. 補助根太断熱材4IGをはめ込みます。（2ヶ所）



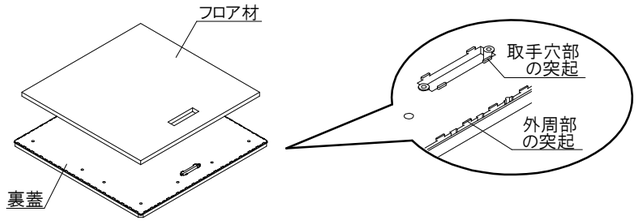
3. 中蓋断熱材を設置します。



施工手順③　ふたの組立

1. フロア仕様の場合

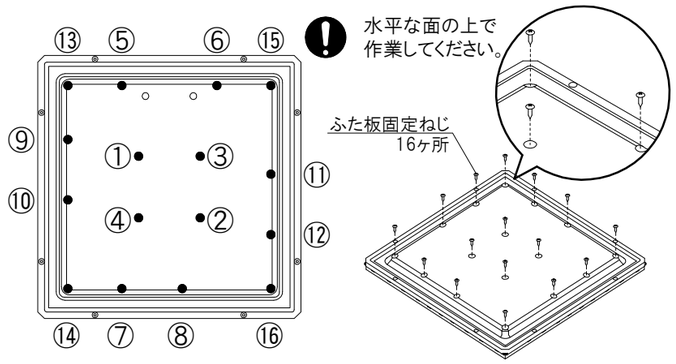
（1）フロア材をふた板カットガイドに合わせてカットします。裏蓋の上面にカットしたフロア材をのせます。フロア材は外周と取手穴部の突起に合わせて配置してください。



裏蓋の外周と取手穴部の突起の上にフロア材が乗り上げないように注意してください。がたつきの原因になります。

（2）ふた板固定ねじ を（●部）に取り付けます。（16ヶ所）
裏蓋を押しつけてフロア材の反りを矯正しながら、下図の順番でふた板固定ねじを取り付けます。

光沢のあるフロア材には同梱の平座金をお使いください。そのままねじを締めると光沢にムラが出るおそれがあります。

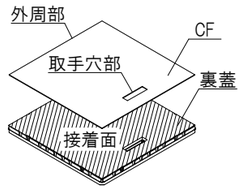


水平な面の上で作業してください。

電動ドライバーを使用される場合は、トルクを小さくして取り付けてください。

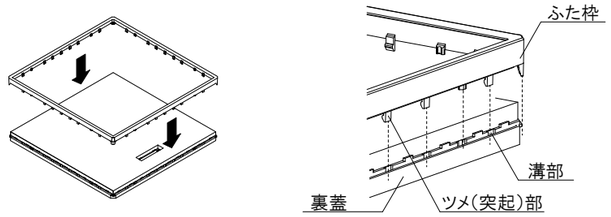
CF仕様の場合（ふた板カットガイドは付属していません）

（1）裏蓋の接着面にCF用両面テープ（現場調達）を貼付します。その上にCFを配置し、ローラーなどで確実に接着してください。そのあと接着面の形状に合わせて外周部と取手穴部をカットします。



CFと両面テープの総厚が1.8mm～2.5mmになるようにしてください。

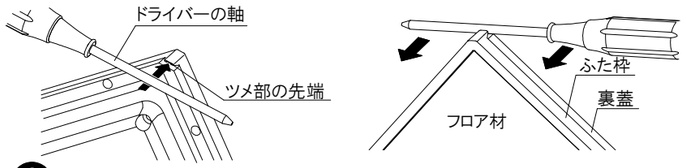
2. 1.で組み立てたふたの上にふた枠をかぶせます。そのあと、ふた枠のコーナー部および側面のツメ（突起）部を裏蓋側面の溝部に差し込み、奥まで押し込んでください。



ふた枠の外し方

4ヶ所の角にあるツメ部を下図の手順に従って先に外します。そのあと角に近い部分から少しずつふた枠を外してください。

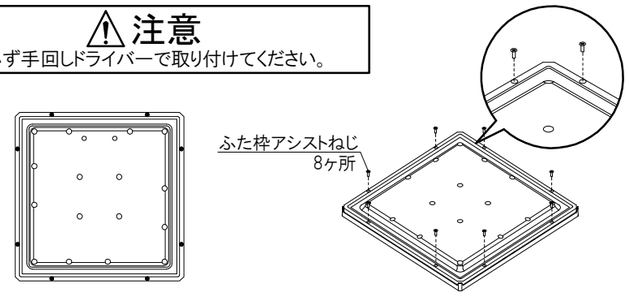
（1）ツメ部の先端にドライバーの軸をあてる。（2）フロア材側に押し広げながら外す。



ドライバーの先端で作業しないでください。部材が傷つくおそれがあります。

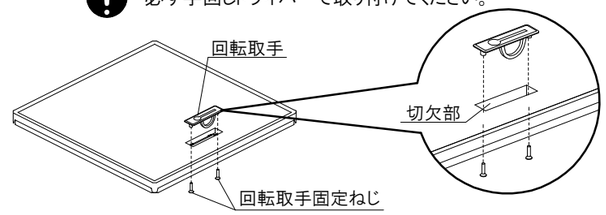
3. ふた枠アシストねじ を（•部）に取り付けます。（8ヶ所）

⚠注意
必ず手回しドライバーで取り付けてください。



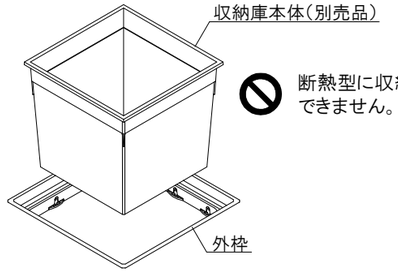
4. 回転取手をふたの上面から切欠部にはめ込み、裏から回転取手固定ねじ を取り付けます。（2ヶ所）

必ず手回しドライバーで取り付けてください。



施工手順④　収納庫本体（別売品）の設置

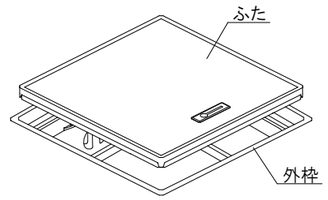
1. 収納庫本体（別売品）を使用される場合はここで設置します。



断熱型に収納庫を取り付けることはできません。

施工手順⑤　ふたの設置

1. 施工手順③で組み立てたふたを外枠の中にはめ込みます。



施工チェックリスト

施工完了後、下記の項目をご確認ください。

NO.	チェック内容	チェック
1.	ふたは滑らかに開閉しますか？	
2.	ふた枠と床仕上面、および回転取手と床仕上面にすき間はありませんか？	
3.	外枠と床仕上面にすき間はありませんか？	